

関東地区オークション(09年5月第4週)

平成11年8月トヨタウインダム



ネットオークション売り希望価格(ウインダム)

希望売り価格が38万円ということは、業者間流通の場であるオークション価格はさらに低い。

The screenshot shows a search results page for Toyota Windam cars on Yahoo! Auctions. The table lists various models and their prices. A callout box points to the price of 380,000 yen for a 1997 model.

都道府県	写真	価格 (万円)	メーカー ブランド	車種・グレード	年式 (年)	排気 量 (cc)	走行距 離 (km)	車検	トランス ミッション	修復 歴	比較表に 追加
兵庫		37.8			2002	3000	14.1万	車検無	AT	なし	<input type="checkbox"/>
埼玉		37.8			2001	2500	5.7万	検22.6	AT	なし	<input type="checkbox"/>
香川		38.0	トヨタ	ウインダム 2.5 G 電	1997	2500	9.4万	車検無	AT	なし	<input type="checkbox"/>
石川		38.0	トヨタ	ウインダム 2.5 G クルーゼンダエディション 電	1999	2500	11.0万	検22.10	AT	なし	<input type="checkbox"/>
香川		38.0	トヨタ	ウインダム 2.5 G 電	1998	2500	6.1万	車検無	AT	なし	<input type="checkbox"/>
鹿児島		38.0	トヨタ	ウインダム 2.5 G 電	1998	2500	4.7万	検22.6	AT	なし	<input type="checkbox"/>
大阪		38.0	トヨタ	ウインダム 2.5 G 電	1997	3000	4.5万	検22.3	AT	なし	<input type="checkbox"/>

このような車(前掲ウインダム)の売買が なぜ成立するのか

- 可能性1

最初から部品取りの対象車として取引される

→自り法上使用済自動車として扱われるべき

- 可能性2(平成20年8月に車検を取っていれば、一時抹消されていても)

重量税残13カ月(37,800円/24か月)→20,475円

自賠責保険残13カ月(30,830円/24か月)→16,700円

これに使用済み車としての通常評価15,000円を合わせると 52,000円

関東地区オークション(09年5月第4週)

平成18年3月ブルーバードシルフィ

推計見積もり額100万円



ネットオークション売り希望価格(ブルーバード)

日産ブルーバードシルフィ - 中古車 - Yahoo!自動車 - Windows Internet Explorer

http://autos.yahoo.co.jp/ucar/search/search.html?type=maker&car_cd=NIS006&category=2084049208&pagenum=160

TREND Trend プロテクト™

日産ブルーバードシルフィ - 中古車 - Yahoo!自動車

都道府県	写真	価格 (万円)	メーカー ブランド	車種、グレード	年式 (年)	排気量 (cc)	走行距離 (km)	車検	トランス ミッション	修復 歴	+ 比較表に 追加
広島		68.0	日産	ブルーバードシルフィ 2.0 20M 色	2006	2000	6.3万	車検無	AT	なし	<input type="checkbox"/>
北海道		69.0	日産	ブルーバードシルフィ 1.8 18Vi-4 4WD 色	2004	1800	2.2万	車検無	AT	なし	<input type="checkbox"/>
埼玉		69.0	日産	ブルーバードシルフィ 2.0 20M 色	2007	2000	0.1万	検22.10	AT	あり	<input type="checkbox"/>
大阪		69.0	日産	ブルーバードシルフィ 2.0 20M ABS 色	2006	2000	4.8万	車検整備付	AT	なし	<input type="checkbox"/>
静岡		69.8	日産	ブルーバードシルフィ 1.8 18Vi 70-th2 ナビpkg 色	2004	1800	1.9万	車検整備付	AT	なし	<input type="checkbox"/>
埼玉		69.8	日産	ブルーバードシルフィ 2.0 20M 純正DVDナビETC/CVT搭載車 色	2006	2000	4.8万	車検整備付	AT	なし	<input type="checkbox"/>
埼玉		69.9	日産	ブルーバードシルフィ 2.0 20M 純正DVDナビTVETC付 色	2006	2000	4.9万	車検整備付	AT	なし	<input type="checkbox"/>
静岡		71.0	日産	ブルーバードシルフィ	2004	1800	2.2万	検21.10	AT	なし	<input type="checkbox"/>

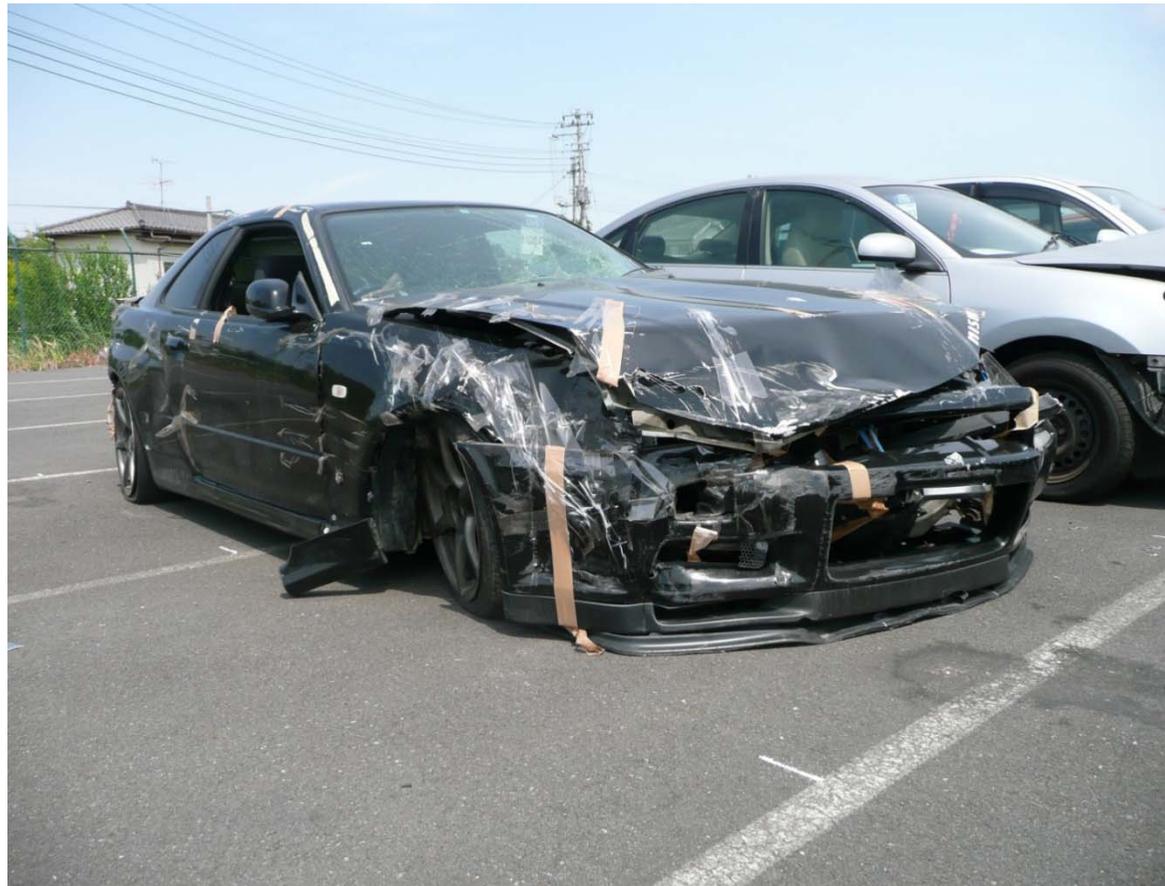
同年式車売り希望価格

スタート | 文書1 - Microsoft W... | 日産ブルーバードシル... | Microsoft Office Pict... | Microsoft PowerPoint... | 100% | 1200

関東地区オークション(09年5月第4週)

平成11年6月スカイラインGT-R

予算無制限という方じゃないと修理不可能では？



関東地区オークション(09年5月第4週)

平成11年スカイラインGT-R

エンジンにも損傷があるので、外見以上に修理コストが必要



ネットオークション売り希望価格(スカイラインGTR)

スクリーンショット: Windows Internet Explorer での Yahoo!オークション 検索結果 (スカイラインGTR)

URL: http://list1.auctions.yahoo.co.jp/2084049202-category-leaf.html?alocale=0jp&mode=2&apg=2

出品者	車種	年式	希望価格	最低落札価格	残り日数
BNR3227	スカイラインGTR	H4 (1992)	400,000 円	-	7日
makokiy04649	【売切】RR581ルマンタービン仕様BNR32スカイラインGT-RB28GTR	H4 (1992)	98,000 円	-	7日
kurumaerabi syutoken	昭和46年 スカイライン GT-R GT-R 奇跡の40000キby車選	S46 (1971)	9,000,000 円	10,000,000 円	7日
MayBlueRoad	ホサカチューンド34Vspec II 筑波1秒フラット! 3.6万km修歴最落無	H13 (2001)	4,500,000 円	-	7日
et_car1	☆NISMO大森S1エンジン搭載シャーシフレッシュ済Vスベ34GT-R!	H11 (1999)	2,680,000 円	-	7日
bull4575jp	ニスモR1タービン オーリンズ車高調 EG&タービンOH履歴有り!	H9 (1997)	1,430,000 円	1,430,000 円	7日
pickup_01	BRANEW日産H20*GTR(R35)GTRプレミアムエディション7000km	H20 (2008)	8,550,000 円	9,280,000 円	8日

注: 2,680,000 円は同年式車売りの希望価格として強調されています。

オークション会場の買取保証制度

流札しそうな低価格車でも安心して出品できる

- 某オークション会場の買取保証金額(09年5月)

3000cc以上……………8,000円

1600cc以上……………6,000円

1600cc未満……………2,000円

軽自動車……………1,000円

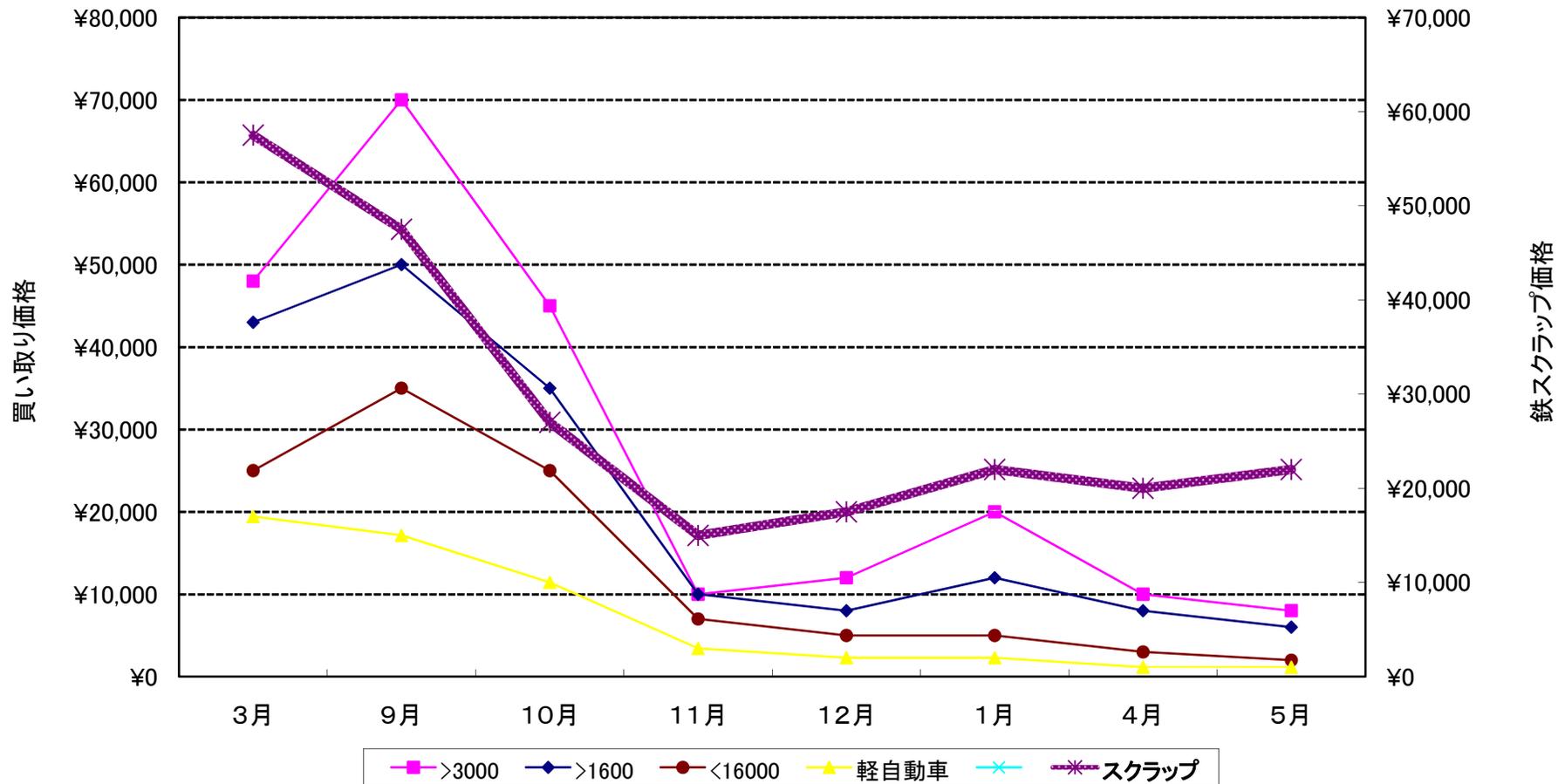
評価の極めて低い車両の出品を促すため、流札した時の出品者のリスクをヘッジするためと考えられる。

買取保証金額は、使用済自動車の相場にきわめて近似しており、オークション会場として出品車両が使用済自動車であることを自認していることを示している。

スクラップ市況とオークション会場の買取保証価格(例)の変化

買取保証価格はスクラップ市況連動

買い取り価格と鉄スクラップ価格の推移



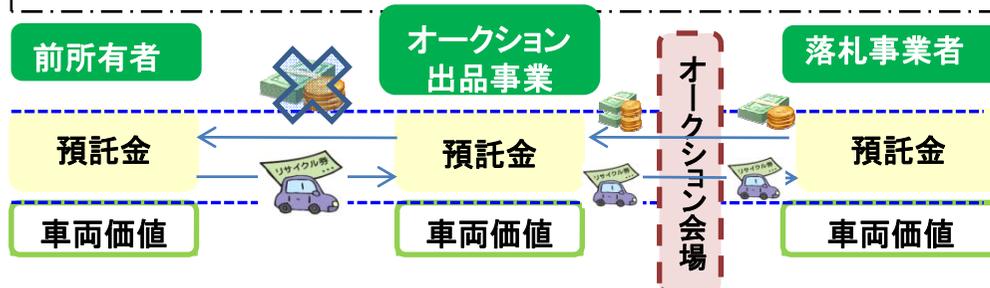
オークション会場に係る出品者側の費用負担について

<軽自動車の場合(一例)>

	ケース①	ケース②	ケース③
落札or買取り 引渡価格	1,000円	20,000円	3,000円
出品料	-2,000円	-2,000円	-
成約料	-	-10,000円	-
合計額	-1,000円	+8,000円	+3,000円

リサイクル料金	7,000円	7,000円	-
総合計額	+6,000円	+15,000円	+3,000円

ケース①: 流札し、オークション会場が買取りを行ったケース
 ケース②: オークションに出品し、成約したケース
 ケース③: 使用済自動車として引取業者が解体業者に引き渡したケース



例えば軽自動車の場合、流札し、オークション会場が買取った場合、出品者は負担が発生し、解体業者に使用済自動車として引き渡す方が有利と考えられる。しかし、引取業者(出品者)が最終所有者に商品車として引き取るが、リサイクル料金を払っていないとすれば、解体業者に使用済自動車として引き渡すより、有利になる。

リサイクル料金の適正な取り回しが行われていないのではないか。

引取業者にとっては、**ケース③**が有利

商品車の売買について、書面確認などを行う必要があるのではないか。
 →業界の自主取組が望ましい。

引取業者にとっては、**ケース①**が有利

<前提条件>

- ・買取り金額、使用済自動車の引渡価格、出品料、成約料については、実績(09年5月時点)
- ・リサイクル料金については、暫定値

リユースコーナー流通に関連する問題

- 出品者と最終ユーザーとの間で、リサイクル料金等の取り回しが正しく行われているか？

中古車であれば支払われるべきリサイクル料金や、使用済み車であれば最終ユーザーに帰すべき重量税や自賠責保険解約金が正しく処理されていない可能性。

落札額に重量税や自賠責の解約金額(ユーザーに帰すべき金額)が含まれるため、見かけ上の落札金額が高く見える。

- 落札後の車両の取扱いが適正に行われているか？

落札者には国内の中古車販売業者や輸出業者、解体業者のほか、不正輸出業者や無許可解体業者等も含まれ、不法行為のための車両取得が防止しきれない。これは正規登録した会員の入札カードの貸し借りが日常的に行われているため。

中古車？商品車？

- オークションで値がつけばすべて中古車？

自動車リサイクル法施行後、

使用済自動車はすべて有価

有価であれば商品車という考えでは

すべての使用済自動車は商品車

- 買い取り保証、オークション会場による落札は、中古車売買の場を提供する立場とは矛盾では？
- オークションはもっとも客観的な車両評価の場
オークション会場が保有するデータを活用すれば、かなりの確率で使用済み車を特定できるはず。
- オークションが使用済自動車流通に関与するとすれば、自動車リサイクル法に則ってリサイクル料金のつけ回しをやめ、許可業者のみの入札にすべきではないか。